

SDGs に貢献する旅行商品の提案に注力した 1 年間

～福井県の人々のあたたかさに感謝して～

商学部マーケティング学科奥瀬ゼミナール 日本旅行班

2021 年、私たちは商品企画のコンテストにゼミナールで参加しました。その中でも株式会社日本旅行様の旅行商品「SDGs に貢献する旅行」を企画することに 1 年間注力しました。

活動当初、働く女性のストレスが問題となっていることから、「癒しの女子旅」を検討していました。2 日間の行程で海と森に癒され、SDGs14 番「海の豊かさを守ろう」、15 番「陸の豊かさも守ろう」の環境貢献ができる旅行を中間発表で披露しました。しかし、日本旅行様より「もう少し SDGs に焦点を当てた旅行を企画してほしい」とのご意見を頂きました。

私たちは「楽しい癒しの旅行」を考えることばかりで、本来の目的である「SDGs に貢献する旅行」を企画するという目的を疎かにしてしまっていたことを深く反省しました。しかし、観光客の方々には十分に楽しんでもらいたいという気持ちも強くありました。したがって「楽しい癒しの旅行」かつ「SDGs に貢献する旅行」を企画するという 2 本柱をバランスよく考えていこうと改めてチームで結束しました。

私たちはまず SDGs について学習する必要があると感じ、Instagram で SDGs を発信しているアカウント「なるほど SDGs」様に「SDGs について勉強させていただきたい」という旨のダイレクトメッセージを送りました。するとすぐに返信をしてくださり、Zoom で 2 時間のお話を伺う機会を頂きました。海のごみが深刻であることや食べ残しについてお話を伺い、主に環境問題について私たちの旅行で改善の貢献が出来たらいいなと感じました。

提案する観光地を探していた時、世界で有数の綺麗で安全な海に与えられる称号「BLUE FLAG」を取得している福井県高浜町の若狭和田海岸を発見しました。若狭和田海岸は透き通った綺麗な海で、観光客の方々に癒してくれると海だと感じました。そしてこちらの海岸は、綺麗な海を維持するために地元の方々がビーチクリーンを行っており、赤ちゃんの初めての海にもぴったりなほど安全な水質だと言われています。綺麗で安全な海を維持するために地元の人々が大事にしてきた海です。私たちは若狭和田海岸の綺麗な海を伝えたいと思い、観光地を福井県嶺南に決めました。

福井県についてあまり知識のなかった私たちは、福井県について知るためにまず東京にある都道府県会館に連絡をし、お話を伺いました。福井県の東京支部の方々には忙しいにも関わらず、温かな雰囲気でもて迎えてくださり、非常に嬉しかったのを覚えています。東京支部の方によると、「福井県は観光業が弱いので力を入れたい」と仰っていました。この言葉を聞いた私たちは、福井県の観光業に貢献したいという思いが一層強くなりました。

福井県について調べた後、1泊2日の旅行プランを立てるために現地調査を行いました。現地調査は、私たち学生が直接福井県に足を運び、お店の方々からお話を伺ったり、旅行プランに掲載してもらう許可を取ることが目的でした。電話やメールでアポイントメントを取りましたが、すべてのお店の方々が、大変快い返事をしてくださいました。私たちはまた福井県の人々のあたたかさに触れ、感謝の気持ちでいっぱいでした。

福井県の綺麗な海を旅するコンセプトであったため、SDGs14番「海の豊かさを守ろう」に貢献できる旅行プランにしたいという思いがありました。なるほどSDGs様からお話を伺った際に海のごみが深刻であることや、海の問題点を調べると、「海洋プラスチックごみによる海洋汚染」が深刻なことが分かったため、プラスチックごみを増やさないプランにしたいと考えました。そこで、旅行のできることは「エコバッグを使用すること」だと考え、「エコバッグを使用した旅行」を新たなコンセプトに追加しました。

しかし、観光客の方々にエコバッグを持って旅行してもらうためには、観光客の方々にメリットがないと協力してもらえないのではないかと感じ、私たちは悩みました。悩んだ後、考えついた案は、「もしお店の方々が良ければエコバッグを持ってきた観光客の方々に特典を付けてもらいたい」という大変図々しく迷惑なお願いごとでした。

現地調査当日、私たちは福井県高浜町に訪れました。最初に伺ったのは青葉山ハーバルビレッジです。こちらは高浜町のシンボルマーク青葉山にあり、高浜町を一望できる癒しのスポットでした。500種類の薬草やハーブがあり、健康や美容に良いとされる薬草をセレクトして手作りのお茶を作れる体験スポットでもあります。女性の観光客の心をわしづかみにできると私たちは確信しました。対応してくださったお店の方はやはり温かく案内してくださり、エコバッグ特典を付けてほしいとお願いすると、「お茶づくり体験を300円引きします」と快くお返事くださいました。急に伺ったにも関わらず学生の図々しいお願いに快くお返事くださり、嬉しさと同時に、優しさに少し戸惑ってしまいました。

次に伺ったのは、UMIKARAという2022年にプレオープンした福井県高浜町の新たなシンボルでした。こちらでは、福井県高浜町の新鮮な魚を購入したり、その場で調理してレストランで食事したり、夜はお洒落なバーベキューができる場所でした。こちらが作られた目的に、私たちが固定概念として持つ「漁師さんの冷たいイメージを払拭するために漁師さんと触れ合ってもらいたい」という思いがありました。そして、私たちが普段あまり食べないため大量に廃棄されてしまう低未利用魚を美味しく頂いてほしいという思いから、レストランで低未利用魚を使用したメニューを展開していました。こちらではUMIKARAの方と高浜町の職員の方が私たちを迎えてくださいました。私たちがSDGsに貢献する旅行を企画していることを聞いて、ぜひ協力したいと思って下さっていたということでした。UMIKARAで高浜町を活性化したいという熱い思いを1時間以上も聞かせていただき、私たちもUMIKARAの良さをPRしたいと強く思いました。エコバッグ特典に関しても快くお返事していただき「ソフトクリームを無料で提供します」と仰ってくださいました。

ほかにもスポットを10か所ほどめぐり、どのスポットも皆様あたたかく迎えてください

ました。急に連絡をして、忙しいところに「お話しさせてください」と言ってきた学生にどうしてこんなに温かく対応して下さる方達ばかりなのか正直戸惑ってしまいましたが、素敵なお縁に感謝し、私たちもいつかご恩返ししたいと感謝の思いが溢れました。

現地調査から戻り、「エコバッグを持って女子旅しよう」をコンセプトに 12 月の最終発表にのぞみました。提案にあたり、コンセプトに合う細かな旅行の設定も決めました。電気自動車の充電スポットの多い福井県ならではの、交通移動は電気自動車を提案することを決めました。北陸の海の幸を美味しく頂ける旅館を宿泊のお宿に選びました。旅行金額は 2、30 代の女性が出してもいい金額を調査し 30,000 円台に抑えるように旅程を組みました。このように私たちはコンセプトやターゲットだけでなく、旅行に関する沢山の要素を考えて旅行のコーディネートを尽力しました。

12 月の最終発表では、福井県を背負って嶺南の良さを PR することに尽力したプレゼンを行うことができました。結果は 2 位でした。日本旅行の方から「前回よりも SDGs を意識していてとてもよかった」、「エコバッグを持っていくことで環境貢献もできて旅行もお得に楽しめるのは素敵だ」と仰ってくださいました。また女性社員の方々からは「女性が喜びそうな癒しや可愛らしいお土産に心がつかまされた」とのお声も頂きました。私たちは非常に嬉しい気持ちでいっぱいでした。また 1 年間頑張ってきてよかったと心から思いました。しかし、これは私たちだけでとった 2 位ではありません。結果 1 位ではないため、商品化権をつかむことはできませんでしたが、協力して下さった皆様にお礼を申し上げたところ、2 位にもかかわらず皆さんから沢山のおめでとうの言葉を頂きました。

商品として私たちの旅行プランを提案することはできませんでしたが、日本旅行様のご厚意で Tripa という日本旅行様の旅行メディアに掲載していただく運びとなりました。沢山の方々に福井県の魅力を知っていただきたい私たちとしては、メディア掲載で私たちの旅行プランをご覧になってもらえることは喜ばしいことでした。ここから半年間掲載のために日本旅行の方々には沢山協力していただきました。素敵な Web ページになるように積極的に提案して頂き、私たちが求めていた可愛らしい WEB ページを完成させることができました。1,596 件のビューを獲得し (2022 年 10 月 11 日時点)、多くの方にこの旅行プランをご覧いただけたことに大変感謝しております。

振り返ると、1 年半の間尽力できたのは、自分だけの努力だけではないことを再確認しました。まずチームのメンバーが全力で向き合ってくれたこと。グループで活動することは意見の違いや熱量の差でぶつかってしまうと思っていましたが、私たちは全員が 1 位を取るために全力を尽くそうと最後まで頑張ってきました。だからこそ喧嘩や不満は少なく、最後まで全力で取り組むことができましたと思います。また日本旅行の方々に 1 年半の間協力していただき、プレゼン後の激励が私たちの原動力になったこと。そして福井県の方々の温かく素敵なお対応。最後に 2 年生の頃から沢山のことを教えてくださっている奥瀬先生に感謝申し上げます。私たちは、多くの人々の優しさで今を生きていることを実感しました。今度は多くの人に私たちが優しさをもって誠実に暖かく向き合っていきたいと思いました。

私たちが提案した旅行プランのパンフレット

★活動を通してご協力いただいた方々との写真。(掲載許可があるものから抜粋)

「青葉山ハーバルビレッジの方々」



「UMIKARAの方と高浜町観光課の方」



「sea-auberge shitsumiの方」



「福井県東京事務所の方」



★活動の様子（左から 47 都道府県の研究の様子、福井県について知るためにアンテナショップに訪れた日の様子、コンセプトにエコバッグを取り入れることを決定した日の写真）



★株式会社日本旅行 旅行メディア「Tripa」に掲載された記事
1,621 のビューを獲得。多くの人に私たちのプランをご覧いただきました。

気になるワードを入力

Tripa(トリパ)～旅に+aを | powered by 日本旅行

女子旅 エコバッグを持って行くとお得に！？福...

エコバッグを持って行くとお得に！？福井県嶺南のおすすめ女子旅スポット6選

夏はマリンスポーツや海水浴をする観光客で賑わう福井県嶺南エリア。嶺南とは南北に長い福井県の南に位置する、若狭湾に面したエリアです。ここには、あまり知られていない女子旅スポットがたくさん♡ビーチ、工芸体験、絶品グルメなど魅力満点です◎今年の夏は、福井県嶺南エリアで決まり！

シェアする

2022年10月7日 更新 1,621 view

北陸エリア (83) 国内旅行 (1,772) 夏 (77) 夏の国内おすすめ特集 (43) 女子 (31)

女子旅 (201) 福井県 (17)

※ご旅行につきましては、政府・都道府県からの最新情報にご留意ください。また、ご旅行の際には感染対策をしたうえでお気をつけてお出かけください。

- 総合
- 旅レポ
- 女子旅
- グルメ
- お土産
- 世界遺産・絶景
- 温泉
- 観光情報
- 旅館・ホテル
- 芸術
- アクティビティ・イベント
- パワースポット